

ふくやま実験クエスト 課題内容

No./名称	No.1/(仮題)鳥獣に関する問い合わせ対応と効果的な有害鳥獣対策
現状(背景)	<p>【鳥獣に関する問い合わせ】 本市には、市民等から鳥獣について、様々な問い合わせがある。 ●有害鳥獣の出没通報や対応策 ●死亡野鳥の処理 ●その他の動物等の出没通報や対応策 これらの問い合わせは多くが電話であり、市民等から詳細を聴き取って回答しているが、次のような問題がある。 ●土日祝や夜間の問い合わせに対応していない。 ●基本的に画像・映像がなく、多岐に渡る鳥獣の種類や状況の特定が困難なことが多い(職員による現地確認を要することもある。) ●鳥獣の種類や状況によって対応策は様々であることから、回答に時間がかかる場合がある。</p> <p>【有害鳥獣対策】 本市ではAIカメラによる捕獲活動・トレイルカメラを活用した出没確認や箱わな・大規模ワイヤーメッシュ柵の設置補助など、様々な対策に取り組んでいるが、次のような現状がある。 ●捕獲頭数が増加傾向にある。 ●市街地への出没頻度が増加している。 ●人的被害が発生している。</p>
目標(目指す姿)	<p>【鳥獣に関する問い合わせ】 市民等が、いつでも簡単に鳥獣への対応策などの情報を入手できる。また、問い合わせに対応する職員の負担が軽減されている。</p> <p>【有害鳥獣対策】 個体数管理が適正に行われ、農作物や人的被害が抑制されている。</p> <p>※上記の一部のみの寄与でも提案可能</p>
目標達成に向けたアクションにおいて主に懸念される項目等	<p>【鳥獣に関する問い合わせ】 鳥獣の種類や状況に応じた適切な対応策の提示</p>